

2018 f高 トピックス

~1月~

外部講師による【ケアニン特別講演会】

1月10日(木)、昨年度に続き 株式会社あおいけあ代表：加藤忠相様による、「ケアニン特別講演会」が1年生・教職員・PTA を対象に行われました。

登場するやいなや、壇上を降り、生徒達の目線に合わせて話し始めた加藤様。会場は一瞬にして引き付けられていきました。

事前学習として、加藤様の事業所をモデルにした映画「ケアニン～あなたでよかった～」を視聴した参加者。



登場人物には実在する方々もいて、介護にかかわるそれぞれの立場によって見え方や考え方が変わっていく映画でした。

今まさに介護や看護を学んでいる生徒達も、葛藤や悩みを抱えながら成長していく主人公の姿に、感情移入する場面があったかと思います。

映画の監修も務められた
とのこと

※【ケアニン】とは…（介護・看護・医療・リハビリなど、人のケアに関わり、自らの仕事に誇りと愛情、情熱を持って働いている全ての人をあらわす）
映画「ケアニン～あなたでよかった～」公式サイトより

映画の中にも認知症役の方が出てきましたが、「『認知症』への正しい理解をしてほしい」と語る加藤様。

「スタッフの都合で介護をするというのはケアとは言えない…」と、あおいけあの事業所では(人の)最期の時までどう向き合い・何を支えていくのか、その為に目の前にいる人に“今”・“何を”してあげられるかを考えながら支えていくことを最優先しているとのこと。

講演中何度も出てきた『質の高い介護とは何か?』『何をもって成功事例と言えるのか?』というフレーズ。

画像や映像をまじえながらの現場でのエピソードには、入所の方々への尊敬や思いやりがいっぱい詰まっていました。

生徒達にはこれまでの学びに加え、改めて相手の立場になって考えることや気配りなど、心豊かな人間性を養ってほしいと思います。

生徒からの質問にも一つひとつ丁寧に答えてくれました

